

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床検査		講義	木村 英訓	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
患者の全身的健康状態や全身疾患を把握するための医療情報、歯科疾患の診断および歯科衛生士業務の実施に必要な基本的検査および全身の一般検査の意義と関連を理解する事を目的とする。				
授業の到達目標				
1. 医療情報の意義、臨床検査の倫理と安全を説明できる。 2. 歯科治療にあたり、留意すべき主な全身疾患と偶発症を説明できる。 3. バイタルサインのモニタリングを概説できる。 4. 生理機能検査を説明できる。			5. 検体検査を説明できる。 6. 口腔領域の臨床検査を説明できる。 7. 摂食嚥下関連の検査を説明できる。	
授業計画				
回	内容			
1	臨床検査の倫理と安全性（総論） 生体検査①（バイタルサイン）			
2	生体検査②（心機能、筋電図、脳波、血中酸素濃度） 検体検査①（採血） 口腔領域の臨床検査①（口臭）			
3	検体検査②（血液学的検査、血液凝固・線溶系検査） 口腔領域の臨床検査②（味覚検査）			
4	検体検査③（生化学検査） 口腔領域の臨床検査③（歯科金属アレルギーの検査）			
5	検体検査④（免疫・血清検査、血液型検査、その他の検査） 口腔領域の臨床検査④（舌の検査）			
6	検体検査⑤（感染症・細菌検査、病理検査） 口腔領域の臨床検査⑤（口腔粘膜の検査）			
7	口腔領域の臨床検査⑥（唾液検査、歯周組織の検査、歯の検査、根管内細菌培養検査）			
8	摂食嚥下関連の検査 まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点	20%	授業態度、授業にのぞむ姿勢を評価		
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
歯科衛生学シリーズ 臨床検査		全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
備考				